

令和6年度

事業報告書

公益財団法人北九州市芸術文化振興財団

令和6年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和6年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和7年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和6年度は、平成24年度より実施する「Re:北九州の記憶」の学校鑑賞作品の創作と新たに「まちの記憶」を掘り起こし戯曲化する取り組みを行ったほか、地域で活躍するアーティスト「太めパフォーマンズ」と協働し、市民参加のダンス作品を創作した「キタゲキローカルアーティスト協働プログラム『シワノヴァ』」の創造事業2件、劇場オープンより継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」、高校卒業後の若年層をターゲットに、舞台芸術を体系的に学び演劇作品の創作・発表までを行った「キタゲキスクール2024」等の学芸事業9件、「NODA・MAP第27回公演『正三角関係』」、「音楽劇『死んだかいぞく』」、「Noism0/Noism1『円環』金森譲 近藤良平 Triple Bill」等の公演事業8件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業10件を実施した。広報面においては、ホームページやSNS等を活用し継続的な情報発信に努めたほか、定期的なマスコミへのアプローチも実施。また地域に根差した劇場の活動をより広く市民へ届けるツールとして新たに「キタゲキ通信」を発行したほか、「正三角関係」公演では周辺商店街とのタイアップ企画を実施するなど、劇場外での賑わいづくりにも寄与した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和6年度は「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや「0才からの音楽会」「0才からの親子で楽しむクラシックコンサート」を開催した。また、市民センター・小学校等を訪問する「地域訪問コンサート」、「ワンコイン・コンサート」を実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを積極的に行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2024北九州国際音楽祭は、世界最高峰のピアニスト エフゲニー・キーンを招聘し、市外より多くの来場者を迎えることができた。また、「日本の伝統芸能 能×日本舞踊 時代の美一室町の幽玄 江戸の粋一」公演を演者と共同制作し、本音楽祭でしか鑑賞することのできない公演を提供するとともに、職員にとっても邦楽公演を主催するノウハウを培い、「継承」について学ぶ機会となった。特別プログラムでは、さらなる普及啓発活動の充実を図るため、講座の内容や実施回数を見直し実施した。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営及び公演情報誌「情報誌Q」の刊行、並びに北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」の管理運営等により、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和6年度の発掘調査等については、門司港地域複合公共施設建設事業など発掘6件・旦過地区土地区画整理事業など整理9件、合計15件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様な公演ニーズに対応した事業を行った。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
「Re：北九州の記憶」	<p>①「Re：北九州の記憶」を紡ぐ創作事業 [学校鑑賞作品 稽古] 北九州芸術劇場創造工房 9月～1月</p> <p>②まちの記憶×劇作家養成事業 [戯曲講座] 北九州芸術劇場創造工房 1月～2月</p>	<p>地域の劇作家と共にまちの高齢者の記憶を演劇的手法で後世へ継承していく取組として、平成24年度より実施する「Re：北九州の記憶」。この蓄積をもとに、これまで生まれた戯曲から学校鑑賞作品を創作し次世代へ継承していく事業、新たに「まちの記憶」を掘り起こし戯曲化・舞台化していく2つの事業を展開した。</p> <p>【参加アーティスト】 ①山口大器、守田慎之介 ほか ②穴迫信一、寺田剛史ほか</p>	<p>[学校鑑賞作品 稽古] 10</p> <p>[戯曲講座] 8</p>
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	<p>[創作準備] 北九州芸術劇場、市内施設 4月～9月 [ワークショップ] 太めパフォーマンスのストレッチ&ダンス 北九州芸術劇場創造工房、足立市民センター、上津役市民センター 6月～10月</p> <p>[公演] 市民参加でつくるコンテンポラリーダンス作品「シワノヴァ」 北九州芸術劇場小劇場 11月2日(土)～3日(日) 3公演</p>	<p>劇場と地域で活躍するアーティストとが2年間協働し、オリジナルの市民参加作品を創作する新シリーズ。舞台芸術の力を活用し“市民との交流や体験を行う”1年目、1年目の活動をもとに“市民と共に作品を創作・上演する”2年目、のうち2年目。豊穣と退散をテーマとしたリサーチにより、市民の個性溢れる作品が生まれた。</p> <p>【ローカルアーティスト】 太めパフォーマンス(乗松薫、鉄田えみ)</p>	<p>[ワークショップ^{テモ}] 3</p> <p>[ワークショップ^テ] 13</p> <p>[市民センター] 28</p> <p>[公演] 236 (市民参加10)</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
キタ Q アーティストふれあいプログラム	市内小・中学校、特別支援学校、特別支援学級 ①貴船小学校、槻田小学校 ②北方小学校、折尾東小学校 ③小倉北特別支援学校、中原中学校 ④霧丘小学校、高槻小学校 ⑤楠橋小学校、赤崎小学校 6月～11月	第一線で活躍するアーティストと市内の学校へ出かけ、演劇・ダンスのアウトリーチプログラムを実施。未来を担う子どもたちが、舞台芸術や多様な価値観をもつアーティストと出会いふれあうことで、創造力や表現力を育み、豊かな個性を伸ばす手助けとなることを目指し実施した。 【アーティスト】 (演劇) ①有門正太郎 ②守田慎之介 (ダンス) ③セレノグラフィカ ④長与江里奈 ⑤太めパフォーマンス	①有門正太郎 124 ②守田慎之介 97 ③セレノグラフィカ 64 ④長与江里奈 97 ⑤太めパフォーマンス 76
人×劇場「キタキューブ」	北九州芸術劇場、創造工房 ①演劇ワークショップ（シニア向け） 11月25日（月） ～26日（火） ②演劇ワークショップ（若者向け） 1月12日（日） ③ダンスワークショップ（親子向け）（一般向け） 12月14日（土） ④舞台衣装さんのお仕事講座 1月19日（日）	舞台芸術の力を通じた「出会い・発見・創造」をテーマに、年齢や国籍を問わず幅広い層を対象としたワークショップ・講座を実施。地域のニーズや時代に応じた多角的な企画を展開し、職場や学校、家庭など今までの生活圏を超え、新たな自分や価値観を発見する機会を創出した。 【対象/アーティスト】 ①（演劇）シニア/多田淳之介 ②（演劇）高校生/福田修志 ③（ダンス）親子/大島匡史朗 （ダンス）広く一般/大島匡史朗 ④(舞台衣装お仕事講座)/内山ナオミ	①多田淳之介 17 ② 福田修志 13 ③大島匡史朗 21 ④内山ナオミ 22

<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>①八幡図書館連携 戯曲講座 八幡図書館 12月～2月</p> <p>②北九州 YMCA 学院×小倉中央市民センター×北九州芸術劇場 有門正太郎演劇ワークショップ・今村貴子ダンスワークショップ 小倉中央市民センター 1月～2月</p>	<p>芸術分野や、それ以外の施設や団体と協働し、地域が抱える課題等について、長期的なビジョンを共有しながら、その解決に向かうプログラムを実施。劇場が培ってきた専門知識やノウハウ、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かし、相互理解を深めながら、人とまちの新たな魅力を引き出すもの。</p> <p>【協働先/アーティスト】 ①北九州市立八幡図書館/守田慎之介 ②北九州 YMCA 学院、小倉中央市民センター/有門正太郎、今村貴子</p>	<p>①八幡図書館 13</p> <p>②小倉中央市民センター 14</p>
<p>地域のアートレパトリー創造事業</p>	<p>・財ダンス 北九州芸術劇場小劇場、リバーウォーク北九州、小文字通り 6月～8月</p> <p>・そらダン 北九州芸術劇場創造工房 8月4日(日) ※会場提供協力</p>	<p>劇場と市内企業・団体が協働し、オリジナルの実演芸術作品を製作し発信する事業。劇場、アーティスト、企業・団体が相互作用し「地域のレパトリーとなる独自性の高い実演芸術作品の創造」および「実演芸術の創造活動を通じた地域課題の解決」を目指すもの。令和5年度に創作した財団オリジナルの「財ダンス」を市民と共に踊り、市内外へ発信した。</p> <p>【アーティスト】 太めパフォーマンス、今村貴子、青野大輔</p>	<p>[財ダンスインリーチ] 16</p> <p>[財ダンスワークショップ] 12</p> <p>[財ダンスフラッシュモブ] 31</p> <p>[財ダンスパレード] 43</p> <p>[そらダン] 30</p>
<p>キタゲキサポーター活動事業</p>	<p>北九州芸術劇場内 通年 全7回</p>	<p>これまで20年間劇場と共に活動してきた、劇場文化サポーターOB・OGを特派員と位置づけ『分かち合・発信する』をテーマに本制度を実施する。これまでサポーターとして得た知識に、観劇やワークショップの体験を重ね合わせ、特派員同士で共有し発信することで、市民と劇場との懸け橋となること、また劇場ミッションをより浸透させることを目指し実施した。</p> <p>【活動内容】 ・特派員活動：観劇やワークショップの体験後、各々の理解や新たな気づきを他者と共有し発信する ・サポーター活動：公演時のサポートを行う</p>	<p>11</p>

<p>高校生のための演劇塾</p>	<p>すべて北九州芸術劇場内 ①戯曲講座 6月～7月 ②演技・演出講座（夏期ゼミ） 8月6日（火）～8日（木） ③舞台技術講座（モギテク） 8月17日（土）～18日（日）</p>	<p>高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州市部との共催で、高校生のための「演劇づくり」の基礎講座を実施。地域の演劇人や劇場スタッフを講師とした3種の体験型講座・講習を通して、未来の演劇人の創出および北九州地区高校演劇部のレベル向上を図った。</p> <p>【ディレクター】 守田慎之介 【講師】 ①、②山口大器 ③門司智美、寺田剛史、山口大器、飯野智子、守田慎之介 北九州芸術劇場テクニカルスタッフ</p>	<p>[戯曲講座] 6 [夏期ゼミ] 51 [モギテク] 18</p>
<p>舞台芸術表現者育成事業 「キタゲキスクール2024」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場、創造工房 7月～2月</p>	<p>高校卒業後の若年層をターゲットに、舞台芸術を体系的に学ぶ場をつくり、地域の舞台芸術を担う次世代を養成するプログラム。国内の第一線で活躍する実演家や地域の表現者を講師に迎え、ワークショップ等の体験からアートマネジメントや文化政策などの知識習得、最終的には演劇作品の創作・発表までを行った。</p> <p>【対象】 18歳以上 25歳以下の表現活動や舞台芸術に興味がある方</p> <p>【総合ディレクター】 守田慎之介 【サブディレクター】 青野大輔 【講師】 中村蓉、山口大器、多田淳之介、津村卓、泊篤志、土田英生、内藤裕敬、田上豊、北九州芸術劇場テクニカルスタッフ</p>	<p>[オリエンテーション] 16 [演劇ワークショップ] 15 [観劇研修] 16 [ダンスワークショップ] 15 [戯曲講座] 26 [文化政策・アートマネジメント講座] 14 [俳優向けワークショップ] 14 [演出講座] 14 [演劇史講座] 12 [本読み] 15 [劇場バックステージツアー] 14 [作品づくりワークショップ] 13 [舞台基礎講座] 14 [作品づくり] 15 [成果発表公演] 187</p>

<p>地域コーディネーター育成プログラム</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房、小劇場 10月～1月</p>	<p>劇場が培ってきた事業ノウハウを活かし、芸術文化やそれ以外の様々な分野で活動する人々を広く募り、仲間づくりを行うと共に、芸術文化を核にした地域の活性化を共に考え、実行できる人材を育成するプログラム。ワークショップ体験や他地域の事例紹介、また市内の教育現場で行うアウトリーチなどの視察も実施した。</p> <p>【対象】 文化・芸術活動に興味を持つ地域住民、学童クラブ等子どもを主体に活動する従事者、行政担当者など</p> <p>【アーティスト・講師】 セレノグラフィカ、有門正太郎、久保田菜々子（芸術家と子どもたち）ほか</p>	<p>[ワークショップ] 演劇 20 ダンス 18</p> <p>[企画立案プログラム] 19</p>
<p>創造支援事業 演カツ！！2024</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 6月～1月</p>	<p>演劇・演舞の活動・活躍・活性＝「演カツ」の場として、劇場内の稽古場を個人または団体へ貸し出し、創造環境の支援を行う事業。地域のアーティストたちの新たな表現活動への取組や、様々な知識・ノウハウ獲得のサポートを目的として実施した。</p>	<p>[ブルーエコナク] 5 [大体 2mm] 12 [YUKI DANCE-LOOP] 40</p>

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
<p>「初級革命講座飛龍伝」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 4月28日(日) ～29日(月・祝) 2公演</p> <p>[関連企画] マキノノゾミ直伝「戯曲の読み解き方」講座 北九州芸術劇場創造工房 4月26日(金) 1回</p>	<p>福岡県出身であり～演劇界の風雲児～として戦後演劇界に一時代を築いた劇作家・つかこうへい初期の傑作。劇団 M.O.P. 主宰で、つか作品にも造詣の深いマキノノゾミの演出により、60年代の学生運動を背景に描くエネルギー溢る青春愛憎劇を現代に蘇らせた。</p> <p>【作】つかこうへい 【演出】マキノノゾミ</p>	<p>[公演] 255</p> <p>[講座] 26</p>

<p>山海塾 「海の賑わい 陸(オカ)の静寂—めぐり」 リ・クリエーション</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 5月12日(日) 1公演</p> <p>[関連企画] プレトーク 朝日カルチャーセンター×北九州芸術劇場共同企画『舞踏の宇宙〜「Butoh」を世界に放った山海塾と天児牛大』 朝日カルチャーセンター 5月12日(日) 1回</p>	<p>世界48か国でワールドツアーを行い、イギリスで最も権威ある舞台芸術賞ローレンス・オリヴィエ賞を受賞するなど、国内外で高い評価を受ける舞踏カンパニー・山海塾。「誕生」「死」といった普遍的な人間の本質に迫り、その洗練された表現と造形の美しさで観客を魅了し続ける山海塾のレパートリー作品を上演した。</p> <p>【演出・振付・デザイン】天児牛大</p>	<p>[公演] 363</p> <p>[プレトーク] 36</p>
<p>大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ 2024—海外編— 「YOU ARE HERE」</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 7月30日(火)〜31日(水) 3公演</p>	<p>国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわと連携し、小さな子どもから大人まで楽しめる世界の選りすぐり作品を上演する人気企画。鑑賞機会の限られる未就学児とその家族をメイン対象に、子どもの感性(感じる・考える)を刺激する作品をセレクトし上演。今年度はデンマークのカンパニーを招聘し、二人の俳優と生演奏により絵本の世界を再現する作品で多くの子どもたちを魅了した。</p>	<p>132</p>
<p>ナイロン 100°C 49thSESSION 「江戸時代の思い出」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月10日(土)〜11日(日) 3公演</p>	<p>劇作家、演出家、音楽家など多方面で活躍する演劇界の奇才、ケラリーノ・サンドロヴィッチが主宰し、演劇ファンから根強い人気を誇る劇団ナイロン100°Cの新作公演。人気実力を兼ね備えた劇団メンバーのほか、公演毎に多彩な客演陣も迎え、ナンセンスで独創性に富んだKERAワールドを展開した。</p> <p>【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ</p>	<p>1,377</p>
<p>音楽劇「死んだかいぞく」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月21日(水) 1公演</p> <p>[関連企画] 音楽ワークショップ「おはなしのはじまり」 北九州芸術劇場創造工房 8月19日(月) 1回</p>	<p>「死」を見つめて「生」を考える、イラストレーターであり画家、絵本作家としても人気を博す下田昌克の同名絵本を舞台化。脚本・演出は、卓越した発想力とユーモアで、奇想天外な世界観を愛情一杯に描くノゾエ征爾。子どもからシニアまで、幅広い創作で知られるノゾエが描く、子どもと大人のための音楽劇を上演した。</p> <p>【原作】下田昌克(ポプラ社の絵本「死んだかいぞく」より) 【脚本・演出】ノゾエ征爾</p>	<p>[公演] 545</p> <p>[ワークショップ] 17</p>

<p>NODA・MAP 第27回公演「正三角 関係」</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 9月5日(木)～8日(日)、 10日(火)～11日(水) 7公演</p>	<p>80年代日本の小劇場ブームを牽引し、現代演劇界のトップランナーとして走り続ける劇作家・演出家の野田秀樹率いる人気カンパニー、5年ぶり待望の北九州公演。緻密で巧みな作品構造と大胆な演出に加え、松本潤、長澤まさみら豪華キャストも話題を呼び、九州圏域のみならず全国から多くの観客を集めた。</p> <p>【作・演出】野田秀樹</p>	<p>8,637</p>
<p>NoismO/Noism1 「円環」金森穰 近藤良平 Triple Bill</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 12月22日(日) 1公演</p> <p>[関連企画] Noismバレエ体験ワークショップ 北九州芸術劇場創造工房 11月23日(土・祝) 1回</p>	<p>北九州芸術劇場では17年ぶりの公演となる、新潟市に拠点を置く日本初の公共劇場専属舞踊団、Noismの20周年記念作品。同舞踊団の芸術総監督である金森穰による新作と、彩の国さいたま芸術劇場芸術監督の近藤良平による新作にレパートリー作品を加えたトリプルビルで上演した。</p> <p>【演出・振付】金森穰、近藤良平</p>	<p>[公演] 294</p> <p>[ワークショップ] 20</p>
<p>新ロイヤル大衆舎× KAAT vol.2 「花と龍」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月15日(土)～16日(日) 2公演</p>	<p>北九州・若松出身の芥川賞受賞作家火野葦平の躍動感あふれる自伝的長編小説「花と龍」を原作に、KAAT(神奈川芸術劇場)と新ロイヤル大衆舎が約4年ぶりにタッグを組んで創りあげる波乱万丈の人情活劇。舞台上には若松など地域の店舗による特設屋台が出現し、開場中は観客も買い物を楽しむなど大いなる賑わいを見せた。</p> <p>【原作】火野葦平 【脚本】齋藤雅文 【演出】長塚圭史</p>	<p>940</p>

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業連携等により、様々なジャンルの事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
【提携】 彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.1 「ハムレット」	北九州芸術劇場大ホール 6月15日(土)~16日(日) 2公演	故蜷川幸雄の監修・演出のもと、シェイクスピア全 37 戯曲の完全上演を目指し 1998 年にスタートしたシリーズの完結後、新たに吉田鋼太郎を演出に迎えて立ち上がったシリーズ。記念すべき一作目はシェイクスピア不滅の金字塔『ハムレット』を上演し、大きな話題を呼んだ。 【作】 W.シェイクスピア 【翻訳】 小田島雄志 【演出・上演台本】 吉田鋼太郎(彩の国シェイクスピア・シリーズ芸術監督)	2,424
【提携】 大体 2mm 「迷惑」飯野智子演 劇生活30周年記念 公演	北九州芸術劇場小劇場 6月29日(土) ~30日(日) 3公演	北九州を拠点に活動し、昨年結成10周年を迎えた大体 2mm の新作。結成メンバーでもある飯野智子の演劇生活 30 周年記念と称し、ある一夜のパーティーの物語を上演した。 【作】 藤原達郎 【演出】 藤本瑞樹	241
【協力】 パルコ・プロデュー ス2024「ウーマ ン・イン・ブラック」 ~黒い服の女~	北九州芸術劇場大ホール 7月13日(土)~14日(日) 3公演	12の言語に翻訳され、世界40余国で上演されているイギリス発ゴシック・ホラーの決定版。日本では約9年ぶり8度目の上演となる今回は、オリジナル演出家のもと、向井理&勝村政信の豪華初顔合わせでの上演となった。	2,097
【協力】 十三代目市川團十郎 白猿 襲名披露巡業	北九州芸術劇場大ホール 9月14日(土) 2公演	市川團十郎が市川團十郎白猿を襲名。市川團十郎という大名跡が9年ぶりに復活。九代目團十郎が初演し、代々の團十郎に受け継がれてきた豪華な演目で十三代目の襲名披露巡業の最後を飾った。 【出演】 市川團十郎、中村梅玉ほか	1,725
【提携】 空晴第23回公演 「かえるかな、この 道」	北九州芸術劇場小劇場 9月21日(土) ~22日(日・祝) 2公演	人と人の関りから生じる機微を独自の世界観で丁寧に描き、日常にありそうな心温まるコメディーを届ける劇団空晴。大阪の人気劇団による、5年ぶりの北九州公演。 【作・演出】 岡部尚子	174

<p>【協力】 坂東玉三郎・春風亭 小朝の越路吹雪物語</p>	<p>北九州芸術劇場大ホール 11月15日(金) 1公演</p>	<p>「越路吹雪物語」は、越路吹雪を題材に春風亭小朝が創作した人情話で、小朝が語り、坂東玉三郎がシャンソンをはじめとした越路に所縁の深い曲を披露した。今年生誕100年を迎える大スター越路吹雪の人生を唄い語る究極のエンターテインメント。</p> <p>【出演】坂東玉三郎、春風亭小朝</p>	<p>933</p>
<p>【協力】 JCDN 企画 ダンス でいこう!!2024 全国+北九州短期 集中ゼミ「振付を探 る9日間の冒険—歴 史・動き・音楽・構 成・法則—」</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 11月~12月 9回 (12月1日(日)スーザン・ バーシュ 公開トーク/ 12月8日(日)作品ショー イング)</p>	<p>新しいコンテンポラリーダンスの人材育成を行うプロジェクト。オンライン連続講座+9日間の対面ワークショップを実施。ダンスの歴史、音楽との関係性、動きのバリエーション、空間構成、時間構成など、振付に必要な要素を凝縮したプログラムを実施した。</p> <p>【振付師・講師】チョン・ヨンドゥ</p>	<p>21</p>
<p>【提携】 飛ぶ劇場 vol.47「新生物」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月6日(金)~8日(日) 4公演</p>	<p>北九州を拠点に結成35年を超える老舗劇団、飛ぶ劇場の新作公演。時代を鋭く切り取る社会性とエンターテインメント性の高さで老若男女に人気を博しており、今回は「わたしは何者なのか?」を巡る人体改編狂騒曲を上演した。</p> <p>【作・演出】泊篤志</p>	<p>371</p>
<p>【提携】 ブルーエゴナク「変 身」</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 3月7日(金)~9日(日) 3公演</p> <p>【関連企画】 『変身』から考える演劇ワ ークショップ 北九州芸術劇場創造工房 2月24日(月・休) 1回</p>	<p>まちを舞台にした創作や、県外での滞在制作、音楽家とのコラボレーションなど、垣根を越えた活動を展開する北九州発・ブルーエゴナク新作公演。フランツ・カフカによる、不条理小説の名作『変身』を舞台化した。</p> <p>【作・演出】穴迫信一</p>	<p>[公演] 279</p> <p>[ワークショップ] 11</p>
<p>【協力】 劇団 HOTSKY 「ほおずきの家」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月22日(土) ~23日(日) 2公演</p>	<p>北九州市出身の劇作家・演出家である釘本光が、地元門司のまちを舞台に描いた作品を、同じく北九州に所縁のある横内謙介による演出で上演した。</p> <p>【作】釘本光 【演出】横内謙介</p>	<p>476</p>

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

事業名	場所・時期・内容等
創造支援事業 演カツ！！2024 <再掲>	(2) 学芸事業 参照
大体 2mm「迷惑」飯野智子演劇生活30周年記念公演 <再掲>	(4) 共催・提携・協力事業 参照
飛ぶ劇場 vol.47「新生物」 <再掲>	(4) 共催・提携・協力事業 参照
ブルーエゴナク「変身」 <再掲>	(4) 共催・提携・協力事業 参照

(6) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第54回北九州市ファミリー劇場一角笛シレット劇場「すてきな3にんぐみ」「つのぶえのうた」	市内市民会館（門司・戸畑・若松、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場大ホール） 5月20日（月）～27日（月） 7公演	劇団角笛による、幻想的で色鮮やかな影絵劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供した。	3,671
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月12日（水） 2公演	太夫、三味線、人形の三位一体が織りなす情緒豊かな日本の伝統芸能として、ユネスコ世界無形文化遺産にも登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施した。	874

2 音楽文化の振興

北九州市の音楽文化の中核施設である響ホールにおいて、「創る（創造事業）」「聴く（公演事業）」「育つ（育成事業）」「支える（支援事業）」「つながる（連携事業）」をコンセプトに事業を展開し、市民に優れた音楽文化の提供を行った。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
0才からの音楽会 ～オーケストラとおおきなかぶ とむし～	[本公演] 響ホール 6月8日(土)・9日(日) [地域訪問コンサート] 11月6日(水) 寿山小学校	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画によるオリジナル公演を実施した。	[本公演] 574(6/8) 553(6/9) [地域訪問] 45(3年生) 34(1年生)
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月21日(土) 2公演 [地域訪問コンサート] 12月19日(木) 小倉北特別支援学校 12月20日(金) 高槻小学校	クリスマスシーズンに、0才から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ヴァイオリニストの奥村愛が制作協力。	[本公演] 1,163(2公演) [地域訪問] 47(12/19) 97(12/20)

イ 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
響ホールリサイタルシリーズ ①ダン・タイ・ソン[ピアノ] ②上野通明[チェロ] ③THE SIXTH SENSE (ザ・シックスセンス) [木管六重奏] 上野星矢[フルート] 金子亜未[オーボエ] 西川智也「クラリネット」 長哲也[ファゴット] 濱地宗[ホルン] 岡田奏[ピアノ] ④郷古 廉[ヴァイオリン] 横坂 源[チェロ] 北村朋幹[ピアノ]	[本公演] 響ホール ①6月22日(土) ②9月23日(月・休) ③1月25日(土) ④3月2日(日) [楽器別クリニック] 響ホール [地域訪問コンサート] 子どもの館 ③1月26日(日)	国内外で活動する一流アーティストによる2時間のコンサート。 クラシック音楽を中心に、多様なジャンルの公演を実施した。 本公演のほか③THE SIXTH SENSEの長哲也(北九州市出身)らによる楽器別クリニック、岡田奏[ピアノ]による子ども向け訪問コンサートを実施した。	[本公演] ① 650 ② 569 ③ 404 ④ 464 [クリニック] 53 [訪問コンサート] 303

ワンコインコンサート ①荒井里桜[ヴァイオリン] ②田中香織[クラリネット] ③徳永真一郎[ギター] ④小森輝彦 [バリトン] 森野由み [ソプラノ]	[本公演] 響ホール ①4月25日(木) ②8月2日(金) ③11月13日(水) ④2月14日(金)	平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた45分間のコンサートを実施した。新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを図った。 また、“より地域に根差し、地元色を打ち出したワンコインコンサート”を目指し、本市出身の演奏家を起用するなど(②・④)、地元演奏家の支援及び連携、そして地域の音楽文化の振興を図った。 併せて、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施した。	[本公演] ① 538 ② 480 ③ 457 ④ 421
	[地域訪問コンサート] ①4月24日(水) 長尾市民センター 田原市民センター ②8月1日(木) 葛原児童館 ③11月12日(火) 筒井小学校 ④2月15日(土) NPO法人わくわーく(福祉施設) 竹末市民センター		[地域訪問] ① 66 71 ② 72 51 ③ 64 50 ④ 32 60

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数(人)
1	4月24日	長尾市民センター	センター利用者	荒井 里桜	66
2		田原市民センター			71
3	8月1日	葛原児童館	児童館関係者及び 児童・保育園児	田中 香織	72
4			児童館関係者及び 児童		51
5	11月6日	寿山小学校	小学3年生	響ホール室内合奏団	45
6			小学1年生		34
7	11月12日	筒井小学校	小学3年生	徳永 真一郎	64
8			小学5年生		50
9	12月19日	小倉北特別支援学校	中学部2年生	奥村 愛	23
10			中学部3年生		24
11	12月20日	高槻小学校	小学1～3年生		45
12			小学4～6年生		52
13	1月26日	子どもの館	施設利用者	岡田 奏	303
14	2月15日	NPO法人わくわーく(福祉施設)	施設利用者	小森輝彦・森野由み	32
15		竹末市民センター	センター利用者		60
計					992

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州市少年少女合唱団 育成事業	[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から [公演] 第50回定期演奏会 北九州芸術劇場大ホール 12月15日(日)	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 723
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から [公演] 第41回定期演奏会 北九州芸術劇場大ホール 8月25日(日) 第27回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月30日(日)	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 775 スプリングコンサート 781
第48回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月7日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。	893
中学校合唱講習会	響ホール 7月23日(火) ～24日(水)	北九州市中学校音楽教育研究会との共同主催にて、中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施した。 【講師】田中安茂(合唱指揮者)	261
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月9日(日)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 【出演】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか	1,031
第45回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月15日(土)	市内及び近郊の女声合唱団体が出演する合唱の祭典。	698
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②スターフライヤーおもてなし講座	響ホール ① 5月23日(木) 午前・午後の部 ② 9月18日(水)	音楽文化の振興を担う人材育成を図った。 ①多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施した。 ②フロントスタッフの役割おもてなしを学ぶ公開講座を開催した。	① 49 ② 40
早期教育プロジェクト 2024 in 北九州	響ホール 1月18日(土)	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンを実施。 【講師】植村太郎[ヴァイオリン]	41

地域訪問 コンサート ＜再掲＞	市民センター、市内小学校 ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野 拡大を目指すため、ワンコイン コンサート等の出演者による 地域訪問コンサートを実施し た。	992
ハーブ研究会	[レッスン] 響ホール 月2回（40分/回）	ハーブに興味を持つ市民に対 し、ハーブ演奏を学ぶ機会の提 供を目的として実施した。	189
チェンバロ教室	[レッスン] 響ホール 月2回（40分/回）	響ホールのチェンバロを市民 に広く周知するとともに、チェ ンバロ演奏を学ぶ機会の提供 を目的として実施した。	14

エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期	内容等	入場者数
第48回北九州少年少女合唱祭 ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照		893
第45回北九州市レディース コーラスフェスティバル ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照		698
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバ ス（9人乗り）を運行し、響ホ ールへのアクセスの利便性向上 を図った。 （主催者一部負担3,500円）	13回/年

オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
ひびきつながるプロジェ クト	響ホールほか 通年	①八幡をアートのまちとして盛り 上げる文化振興イベント「やはた アートフォレスト」の企画とし て、市立八幡図書館と連携し「朗 読コンサート」を開催した。 ②都市計画、まちづくりをテーマに 活動する北九州市立大学地域創 生学群のゼミ生との連携企画（ワ ークショップや門司港でのコン サート等）を実施した。	①195 ②330

(2) 北九州国際音楽祭事業

ア 有料プログラム

37回目の開催となる2024北九州国際音楽祭を57日間にわたって開催した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
神尾真由子[ヴァイオリン] 上原彩子 [ピアノ]	響ホール 10月12日(土)	世界的に注目度の高いチャイコフスキー国際コンクールで優勝を果たし、世界的に活躍する2人によるデュオリサイタル。	415
プラネタリウム・コンサート パイプオルガン響きと星の世界 山口綾規[電子パイプオルガン]	スペースLABO 10月19日(土)	地域の財産である文化施設を活用し、プラネタリウムならではの特別な時間を演出。世界最高性能の光学式投影機器が織りなす没入感のある星空と壮大な電子パイプオルガンの響きがコラボレーションした。	208
監督・首席指揮者： ニコラス・チャイルズ ブラック・ダイク・バンド [英国式ブラス]	響ホール 10月27日(日)	イギリスの頂点に立つ世界的に知られた英国式の金管バンドによる演奏会。若年層の多い吹奏楽愛好者への訴求力も高く、広域からの集客が見込めることから、本市のにぎわいづくりに寄与した。	630
サロン・コンサート 田所光之マルセル[ピアノ]	西日本工業倶楽部 10月31日(木)	地域の財産である国定重要文化財の西日本工業倶楽部を会場とする例年人気のコンサート。新進気鋭のピアニストによるリサイタルを開催した。	95
日本の伝統芸能 能×日本舞踊 とき 時代の美～室町の幽玄 江戸の粋～	響ホール 11月16日(土)	日本の伝統芸能のうち、「能」と「日本舞踊」を採り上げ、レクチャー形式で実施。休憩時には、見学や体験ができるコーナーを設置し、鑑賞と体験、学びを集約した内容とした。	407
マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 11月23日(土・祝)	令和6年度に11回目を迎える本音楽祭のオリジナルオーケストラによる名物企画。コンサートマスターは、本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀が務め、メンバーは、国内主要オーケストラのトップ奏者と新進気鋭の若手奏者により構成。	618
エフゲニー・キーシン[ピアノ]	北九州ソレイユホール 12月7日(土)	世界最高のピアニストで唯一無二の存在であるキーシンによるピアノ・リサイタル。広域からの集客が見込めることから、本市のにぎわいづくりに寄与した。	1,652

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
中学生の鑑賞教室1・2 (教育委員会受託事業)	響ホール 10月11日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、有料プログラムに出演する演奏者とナビゲーター(音楽評論家)によるレクチャー付きコンサートを実施した。	1,215
中学生の鑑賞教室3・4 (教育委員会受託事業)	響ホール 11月15日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、演奏家によるレクチャー付きコンサートを実施した。	1,023
小学生の鑑賞教室	花尾小学校 11月20日(水)	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施した。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とした。	623
幼稚園の訪問コンサート	聖ヨゼフ幼稚園 11月20日(水)	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行了。	100

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
ヴァイオリンが上手くなるひみつ	響ホール 8月10日(土)	本市出身のNHK交響楽団特別コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンを行い、その様子を一般公開した。	46
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み	響ホール 8月11日(日)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催した。	533
楽しみかた聴きどころ講座 全2回	響ホール ①6月23日(日) 西日本工業大学 小倉 キャンパス大講義室 ②9月8日(日)	響ホール見学やクラシック音楽の基本的なお話、音楽祭ラインナップをもとに、楽しみ方や聴きどころを紹介した。	① 66 ② 59

能と日本舞踊の楽しみ方 講座 全4回	八幡東生涯学習センター尾倉分館 能舞台 ①7月6日(土) ②7月13日(土) こやのせ座 ③8月17日(土) 北九州芸術劇場大ホールロビー ④9月28日(土)	11月16日に開催する能と日本舞踊の公演をより親しみをもって鑑賞できるように、レクチャー&ワークショップを4回に渡って実施した。	① 51 ② 40 ③ 40 ④ 106
プレ・ステージコンサート	響ホール 11月23日(土・祝)	開演前にオーケストラメンバーにより金管・木管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行った。	(※開演前開催、出入り自由のため人数不明)
コンサート・レクチャー	北九州ソレイユホール 12月7日(土)	エフゲニー・キーシンによる公演をより深く親しみをもって鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーを行った。	30
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム会場 音楽祭期間中	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙などをプレゼントする。来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指したものの。	申込人数 51

エ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業(冠事業)の公募を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数(人)
北九州交響楽団第130回定期演奏会	北九州芸術劇場大ホール	896
丸尾祐績 ピアノリサイタル	戸畑市民会館中ホール	97
花音 親子で楽しむ0歳からのクリスマスファミリーコンサート	旧古河鉱業若松ビル	31

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる公演情報をはじめ、実施事業について紹介。	
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	チケット&アートスペース『Q-station』及び市民ギャラリーの運営、ホームページ等で公演の情報提供等を行う。	20,219
北九州芸術劇場&響ホール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・音楽堂を目指し運営。 【特典】公演など劇場・響ホール事業に関する情報の提供、チケット先行予約、ポイント積立てによる割引等。	
北九州市芸術文化情報サイト 「かるぼー」（ポータルサイト）の管理運営	V 地域文化の情報提供 参照		

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 文化芸術次世代育成事業「TRY ARTs」

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくりに繋がる事業を対象に、経費の一部を助成した。

対象事業	交付件数
令和6年7月1日から令和7年3月16日までの間に実施される市民の文化芸術活動	17件

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者（個人・団体）のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和5年度		令和6年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,444	190,159	1,406	209,008	△38	18,849
響ホール	5,372	37,468	6,032	42,831	660	5,363
大手町練習場	24,747	61,503	27,236	75,125	2,489	13,622
計	31,563	289,130	34,674	326,964	3,111	37,834

*北九州芸術劇場は修繕工事により、令和7年1月6日～令和7年2月28日（中劇場）を閉館とした。

《 III 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジアカーボンニュートラルセンター（環境局環境国際戦略課）、駐車場	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）

《 IV 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与した。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分		面積㎡	遺跡の概要
1	令和6年度 折尾土地区画整理事業（30街区）	菅原神社遺跡 10区	発掘		2,300	集落跡
2	令和6年度 折尾土地区画整理事業（堀川橋、17街区）	菅原神社遺跡 11区・12区	発掘		1,725	集落跡
3	令和6年度 7号線（富士見工区）街路事業	城野石橋遺跡	発掘		1,895	集落跡
4	令和6年度 旦過地区土地区画整理事業	魚町遺跡第3地点3区	発掘		573	城下町跡
5	令和6年度 中貫貫弥生が丘 1号線道路改築事業	貫・裏ノ谷遺跡第2地点4区	発掘		450	近世墓
6	令和6年度 門司港地域複合公共施設建設事業	旧門司駅舎跡	発掘		770	近代駅舎
7	旦過地区土地区画整理事業（令和4・5年度分）	魚町遺跡第3地点1区・2区		整理	0	城下町跡
8	中貫貫弥生が丘 1号線道路改築事業（令和5年度分）	貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区		整理	0	集落跡
9	共同住宅建築（山王二丁目）	山王遺跡第3地点		整理	0	集落跡
10	共同住宅建築（守恒本町一丁目）	守恒遺跡第15地点		整理	0	集落跡
11	集合住宅建築工事（室町二丁目）	室町遺跡第14地点		整理	0	城下町跡
12	アパート建築（横代北町三丁目）	稗田川遺跡第5地点		整理	0	集落跡
13	宅地造成（葛原東五丁目）	葛原（C）遺跡		整理	0	集落跡
14	宅地造成（上石田三丁目）	石田遺跡第7地点		整理	0	集落跡
15	宅地造成（高野三丁目）	高野遺跡第5地点		整理	0	集落跡
			発掘 6件	整理 9件	面積 7,713	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区など 全6冊・6事業

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

年報及び研究紀要の発刊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和6年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡について市民対象に報告会を実施した。

・3月2日(日)開催 59名参加

① 貫・裏ノ谷遺跡第2地点4区(小倉南区) 中世～近世の墓地の調査

② 旧門司駅舎跡2区(門司区) 明治～昭和時代の駅関連遺構の調査

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	旧門司駅舎跡の発掘調査成果－古代～近世門司港の片鱗と初代門司駅・近代門司港の形成－ 令和6年4月～
第2回	豊前小倉の城下町－魚町遺跡第3地点の調査から－ 令和6年8月～
第3回	室町を掘る－室町遺跡第14地点の調査から－ 令和6年12月～

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

小・中学生を対象にした考古学講座を下記のとおり実施した。

子ども考古学講座	－土器洗い体験－ (8月17日(土)開催 17名参加)
----------	-----------------------------

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を行った。

・10月19日(土)、10月30日(水)開催

旧門司駅舎跡(門司区) ※文化企画課との共同開催

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は2,478名。

《 V 地域文化の情報提供 》

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぽー」(ポータルサイト)の管理運営

市民が気軽に芸術文化に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信した。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行った。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売した。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、
「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

■ 理事会の開催状況

第1回（令和6年5月21日）

議案第1号 令和5年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について

議案第2号 令和5年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について

議案第3号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催について

議案第4号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の議題について

第2回（令和7年3月25日）

議案第5号 令和7年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について

議案第6号 令和7年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について

議案第7号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団特定費用準備資金の増額延長について

議案第8号 令和7年度常勤役員（理事長）報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。